

# 四万五千の観衆を魅了

## “横芝の花火” 定着

昨年(平成2年)、30数年ぶりに復活した「坂田池花火大会」は、4万5千人(昨年は3万人)の観衆を集めて盛大に行われました。

数字が示すように、「横芝の花火」も大勢の人たちに知れ渡っているようで、前日からの場所取り合戦も見受けられました。お盆間近とあつて帰省した人たちも、家族団らんの中で、ふるさとの夜空を彩る花火に、すっかり酔い痴れていました。関係者のみなさんお疲れさまでした。



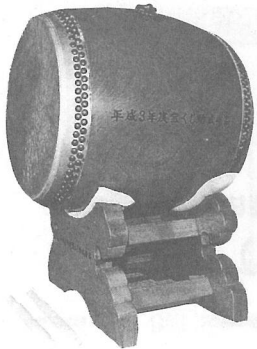
特大スターメインでは、思わず拍手が



坂田池公園を埋めつくした観衆は、だれも花火にうっとり



点火前にあいさつする實川堅司郎町観光協会長



今年の豊作はまちがいなし...

## 木戸台風祭り

宝くじ助成事業で  
太鼓やつつみを新調

風水害から農作物を守るため、8月4日、木戸台地区の大宮神社で「風祭り」が行われました。

今年「宝くじ助成事業」で太鼓やつつみを新調したそうで、独特の音色が響くなか、お染獅子舞などが奉納され、豊作を祈る人たちにぎわっていました。